



平成23年2月4日

各位

会社名 日清オイリオグループ株式会社
 代表者名 取締役社長 大込 一男
 (コード: 2602、東・大)
 問合せ先 財務部長 太田良 猛
 (TEL 03-3206-5670)

平成23年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年2月4日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年9月24日の業績予想修正発表時に開示した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想数値の修正

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 311,000	百万円 10,500	百万円 9,800	百万円 5,200	円 銭 30.19
今回修正予想(B)	311,000	7,700	7,000	3,600	20.90
増減額(B-A)	—	△2,800	△2,800	△1,600	—
増減率(%)	—	△26.7	△28.6	△30.8	—
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	301,299	10,435	10,302	5,104	29.62

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 181,000	百万円 6,200	百万円 6,500	百万円 3,900	円 銭 22.63
今回修正予想(B)	177,000	5,200	6,000	4,900	28.44
増減額(B-A)	△4,000	△1,000	△500	1,000	—
増減率(%)	△2.2	△16.1	△7.7	25.6	—
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	185,071	6,650	7,138	3,591	20.84

2. 修正の理由

(個別業績)

大豆・菜種・パーム油などの主要原材料価格の上昇にあわせ油脂販売価格の改定に取り組んでまいりましたが、当初想定していたほどには浸透しませんでした。一方で、全社あげて徹底的なコスト削減に取り組むとともに、高付加価値商品の販売強化に取り組む利益確保に努めてまいりましたが、営業利益および経常利益はいずれも前回予想を下回る見込みであります。なお、当期純利益につきましては、株式市況の回復に伴って、第2四半期累計期間に特別損失として計上していた投資有価証券評価損が第3四半期会計期間に一部戻入されたことを踏まえ、期末においても計上の必要がないと見込んでおり、前回予想を上回る見通しであります。投資有価証券評価損の戻入につきましては「平成23年3月期第3四半期 投資有価証券評価損の戻入れに関するお知らせ」をご参照ください。

(連結業績)

主として、個別業績の修正に加え、マレーシアにある子会社の利益の一部が期ずれしたことによります。

なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上